

PCスマホ間の情報共有とアンドロイド端末のホームアプリ

北摂SITA 7月度勉強会 2021年7月10日 TT-Takatsuki

はじめに

スマホのパワーが上がるとともに、PCの操作方法や表示方法が段々スマホに近づいて来ているようで両者の違いは大きさだけのように思える時もあります。このような環境では同じ情報を、時と場所に合わせて最適な方法で使いたくなりませんか？ 又、万が一大事なときにメインの端末にトラブルが起こることもないとは言えませんね。現在のトレンドとして「オンプレミスからクラウドへ」（データの保存を端末、あるいは端末のある場所からインターネット上のサーバーへ）の流れがますます強くなってきました。今日は無料で使いやすいクラウドのマルチプラットフォーム情報共有ツールをいくつかご紹介します。

続いて、スマホの機能がアップするとともにアプリも増え、似たようなアイコンが並び、画面の数が増加し、結果使いやすさが失われます。その上キャリアのサービス専用アプリも追加され、更に新旧モデルの違いで表示や操作方法が異なるといったAndroid端末共通の問題を解決する手段として、ホームアプリをいくつかご提案します。ぜひスマホを自分好みに仕上げ気持ちよく使っていただきたいと思います。

1. PC, スマホ間の情報共有の意義

まず、情報共有、特に自分が使っている複数の端末の間の情報の共有についてお話しします。何故情報共有するのかというと、データの保全のため、端末トラブルの際に迅速な対応ができる、TPOに最適な端末をつかって作業ができるなどのメリットがあります。昔は複数の端末間のデータの受け渡しは外部メモリーを使ってデータのやり取

をしていたのですが、十数年前に、Evernoteを使い始めてその手軽さに感激しました。しばらくしてDropboxというサービスも使い始め、これは主にスマホの写真をPCに移す目的で使いました。しかし、2015年だったと思いますが、Evernoteが無料サービスに制限をして複数PCでの共有が難しくなったので代替するサービスを探し始めGoogle Keepを使い始めました。

私は現在windows10PC 2台、ChromeOS端末 2台、iPad第6世代 1台、Androidスマホ・タブレット 2台（保有は5台）を使って、メールは主にwebメール3アドレス、携帯電話1回線、SMS、LINE、Google Chat、Wechatをチェックしています。LineとかWechatのような電話番号紐付けのサービスを除いて殆んど全ての端末で情報を共有出来るようにしています。このような日常を通じて重宝しているアプリをいくつかご紹介します。参考にしてください。

まず、Simplenoteをご紹介します。これはテキストベースのエディターで無料です。詳しくは下記リンクをご覧ください。windowsでも、iOSでも、Androidでも、ChromeOSでも、Ubuntuでも対応します。windowsのメモ帳のようですが非常に軽く反応も早いので快適です。例えば、Zoomミーティングの案内が来たらURLリンク他をコピーしてSimplenoteに貼り付けます。これでSimplenoteをインストールしている端末全てで情報が共有されます。メモがいっぱいになってもZoomで検索すれば他のミーティングなどと一緒に出てきます。時々用済みメモを整理します。インストールしてすぐ使え、すぐに効果がわかります。全員におすすめです。



Simplenote紹介記事：<https://www.watch.impress.co.jp/docs/series/itsmo/1186066.html>

Simplenoteホームページ（英文）：<https://simplenote.com/>

APPストア：<https://apps.apple.com/jp/app/simplenote/id289429962>

Playストア：<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.automattic.simplenote>

つぎは、マイクロソフトのOfficeです。iOS、Android、ChromeOSにも対応します。無料です。iOS、AndroidではWord、エクセル、パワーポイントの他「メモ」があります。メモで追加した内容をWindows10で使うにはメモ帳ではなく

「付箋」を開いてください。皆さんよくご存知もオフスですが、重たいアプリですので非力な端末にはやめたほうが良いでしょう。



<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/free-office-online-for-the-web>

APPストア：<https://apps.apple.com/jp/app/microsoft-office/id541164041>

Playストア：<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.microsoft.office.officehubrow>



最後にGoogleのKeepをご紹介します。これは非常に多機能で詳しく説明しているとこれだけで数時間かかりますので今日はやめます。iOS、iPadOS、AndroidではアプリをDownloadしてください。Android以外ではGoogleのアカウントを設定してください。とても多機能で便利なアプリですが使いこなすには探究心が必要です。簡単な使い方、色を変えて付箋メモのような使い方とか、単語帳にするとか、日記帳にするなどから始めるのも面白いです。テキスト、音声、画像、URLなど兎に角なんでもメモる事ができます。データが1000、2000あっても検索で探し出す事ができます。又、このアプリはスマホの方がPCより多機能です。

<https://www.g-workspace.jp/googleworkspace-reference/keep/>

APPストア：

<https://apps.apple.com/jp/app/google-keep-%E3%83%A1%E3%83%A2%E3%81%A8%E3%83%AA%E3%82%B9%E3%83%88/id1029207872>

Playストア：<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.google.android.keep&hl=ja&gl=US>

Windows10PCでは、Chromeブラウザの右上の「Googleメニュー」を開いてその中の「Keep」を選べば直ぐ利用できます。



2. Androidスマホのホームアプリの紹介

・ホームアプリ（ランチャー）とは

スマホの電源を入れたとき最初に出てくる画面をホーム画面といいます。ホーム画面を表示するアプリをホームアプリと言い、ランチャーとも言います。ランチャーとはロケットの発射装置で有名ですが、アプリを起動し実行するアプリもランチャーといいます。iPhoneにもランチャーというウィジットを起動するアプリがありますが、iPhoneのホームアプリは固定されていて変更できず、iPhoneのランチャーはホームアプリを補助するランチャーアプリのようなので今回の説明から除きます。Androidスマホをお持ちの方は、ご自分に最適なホームアプリを見つけて快適にスマホを活用できます。ゲテモノではAndroidをiPhone風に変えるランチャーIOS15 : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.luutinhit.ioslauncher&hl=ja&gl=US> というのまであります。もし、古いAndroidスマホがご自宅で文鎮化していたら、いろいろなランチャーを試してみると面白いでしょう。Wi-Fi接続でサブスマホとして使うとか、PCのWEBカメラにするとか、Youyubeや音楽プレイヤーにする等面白い使い方を見つけることができると思います。iPhoneをお使いの方も、Androidスマホユーザーからの相談を受けたときこの話を思い出して相談相手の問題解決策の一つとして活用ください。

まず、Androidスマホを使用中の皆さんは、スマホのメニュー「設定」→「デフォルトアプリの設定」（端末によっては「ホームアプリ」だったりと表現は少し違います）を選んでホームアプリを変更してみてください。多分端末メーカーのホームアプリとキャリアのホームアプリが登録されていて、キャリアのアプリに設定されている筈です。場合によってはタイル状の「簡単スマホ風」のアプリもあるかもしれません。ラジオボタンで別のホームアプリ

に変えると画面が全く別のスマホに変身します。変更しても簡単に元に戻せますから安心して変更してみてください。

ここに私のAndroid端末が3台あります。一つはAndroid11、こちらはAndroid8、最後のはAndroid5です。それぞれ2-3年おきのモデルです。今は同じホームアプリに設定してあるので、顔も操作方法もほとんど一緒です。このようにホームアプリを入れ替えるとスマホの顔や操作方法をガラリと変えたり、逆に持っている新旧取り混ぜたスマホを同じに統一することが出来ます。ご家族がそれぞれ違うキャリア、違うメーカーでバラバラなとき共通のホームアプリにすると揃えることができます。同じホームアプリを使えば急に操作方法を相談されても慌てることが少ないでしょう。私は、簡単スマホを使っている友人二人を除いて、Smartlauncher（後で紹介します）を設定してもらいました。みんな気に入って使っています。AUからJcomにMNPした79歳の女性も前のスマホと同じ顔をしているせいでしょうか、新スマホを安心して使っています。これがAndroid端末の良いところなのです。

一般的にキャリアはスマホを魅力的に見せるためアニメを多用したり、新しい有料サービスに紐付けしたホームアプリを搭載しています。つまり重いアプリを設定しています。同じキャリア、同じメーカーのスマホでも前と顔も操作方法も違うのです。これが利用者を混乱させ動作を重くする原因の一つです。この点iPhoneはどの機種も同じ顔をして操作方法も同じです。しかし、Androidにも、自社の特徴を生かしたホームアプリを多くのユーザーに使ってもらいたいとホームアプリを無料で公開しているところもあります。有名なところでは、マイクロソフトが作ったホームアプリ：<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.microsoft.launcher>、

ASUSが作ったホームアプリ：<https://top-androids.com/356-zenui-launcher.html>、ソニーがXperia用に作ったホームアプリ：[Android 向けの Xperia™ホーム APK をダウンロードします \(無料\)](#)、など。これらは自社の端末だけでなく他社の端末にも対応していますが、古い端末はCPUが非力だったりメモリー容量などで対応出来ないことがあるかもしれませんのでご注意ください。正規のGoogle Playストアにはたくさんの無料と有料のホームアプリ/ランチャーが登録されています。また、ネット上には沢山の紹介記事がアップされていますが、大体1年以内にリリースされた記事を選んでください。今日は、以下の5つのアプリを選んでみました。



先程紹介したマイクロソフトが提供している無料の「マイクロソフトランチャー」です。

Microsoft launcher : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.microsoft.launcher>

ダウンロードサイズ：24MBとかなり重たいですが、WindowsPCとの親和性を重んじる場合はこのマイクロソフトのホームアプリをお試しく下さい。使い方はネットに色々出ていますので参考にしてください。

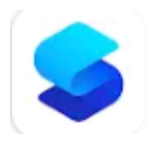
い。



次にAndroid基本ホームアプリにもっとも近いと言われる無料の「ランチャー3」ホームアプリです。

Launcher3 : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.jasonkung.launcher3>

ダウンロードサイズ：3.3MBとシンプルで軽いホームアプリです。



「Smartlauncher」は、自動でアプリをグループ分けしてくれるとか、画面ロック（ロックするとアイコンの配列が変更できなくなりアイコンが行方不明になりません）ができるランチャーです。私の知人の間では花輪状に丸いアイコン配列が人気です。有料のバージョンもありますが無料で十分です。

Smartlauncher : <https://play.google.com/store/apps/details?id=ginlemon.flowerfree&hl=ja&gl=US>

ダウンロードサイズ：15MBかなり軽いです。



非常に軽いのですが、アプリを選んで表示/非表示のアレンジが出来ます。又数字入り「通知バッジ」や背景が使える、画面がロックできる無料の「小型デスクトップランチャー」です。

小型デスクトップランチャー : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.atomicadd.tinylauncher&hl=ja&gl=US>

ダウンロードサイズ：わずか274KB（キロバイトですよ）



上記の「小型デスクトップランチャー」の更に1/10で世界一軽いと言われるダウンロードサイズがわずかに21キロバイトしかない無料の「ノーランチャー」です。アプリを起動する以外はほとんど機能がありません。背景も設定できません。しかし、機能がないので操作も簡単でトラブルが起きる余地もありません。

No Launcher : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.saranomy.nolauncher>

ダウンロードサイズ：21KB（マイクロソフトの1/1000以下です）アプリの中から使うものだけを選んで表示できます。又、不要なアプリは長押しで削除できます。ダウンロード後、端末の設定メニューでデフォルトアプリに設定する必要があります。今お使いのスマホにインストール頂いてスマホに入っているアプリの棚卸しをおすすめします。使った子がないアプリ、サンプルアプリ、使う可能性のないアプリ、使ってみたが気に入らないアプリなどドンドン削除しましょう。使わなアプリはメモリーを専有するだけでなくアップデートやバックグラウンドで通信を増やします。消したらいけないアプリは原則消せません。整理できたらもとのホームアプリに戻せばOKです。また、古くて非力の端末の速度改善にもおすすめのアプリです。

おわりに

今日はマルチプラットフォームの上でクラウドを利用した情報共有ツールとアンドロイドスマホの顔をカスタマイズするホームアプリについてお話しました。情報共有ツールでは、Simplenoteをまずお使いいただいてもっと色々な情報を共有したいと思われたらGoogle Keepに進んでください。アンドロイドスマホをお持ちの方は、まずNo Launcherをお試しくください。次は、ご自身の好みでマイクロソフト、Smart Launcherなどご自身のスマホとPCの使い方に合わせてお選びください。これ以外にも特徴のあるホームアプリがいっぱいあります。連絡いただければ一緒に最適なホームアプリを探しましょう。有難うございました。

以上。